



## 2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年2月4日

上場会社名 フルサト工業株式会社  
 コード番号 8087 URL <http://www.furusato.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2019年2月8日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 古里 龍平  
 (氏名) 藤井 武嗣  
 TEL 06-6946-9605

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	80,968	10.2	2,969	34.7	3,269	32.7	2,164	40.5
2018年3月期第3四半期	73,468	5.4	2,204	0.4	2,463	2.5	1,540	2.5

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 1,555百万円 (28.6%) 2018年3月期第3四半期 2,178百万円 (13.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	149.29	
2018年3月期第3四半期	106.24	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	65,592	39,943	60.9	2,755.35
2018年3月期	63,283	39,085	61.8	2,696.12

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 39,943百万円 2018年3月期 39,085百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		5.00		43.00	48.00
2019年3月期		5.00			
2019年3月期(予想)				51.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	104,300	5.5	3,700	18.4	4,100	18.3	2,700	16.8	186.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 有  
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料 P.7 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更)をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	14,574,366 株	2018年3月期	14,574,366 株
期末自己株式数	2019年3月期3Q	77,624 株	2018年3月期	77,367 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	14,496,889 株	2018年3月期3Q	14,497,192 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計上の見積りの変更) .....	7
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、通商問題の動向や金融資本市場の変動の影響などに留意する必要はあるものの、雇用・所得環境の改善や、各種政策の効果などにより緩やかな回復が続いています。

当社グループが影響を受ける需要動向は、次のようになっています。

設備投資は増加傾向が続いているものの、先行指標である機械受注は持ち直しの動きに足踏みがみられ、工作機械受注は10-12月において前年同期比減となりました。

鉱工業生産は緩やかに増加しており、業種別では自動車工業は緩やかな増加、車体・自動車部品はおおむね横ばいとなりました。

建築においては高水準の需要が続く中、高力ボルトをはじめとする資材類や輸送、現場作業者などすべての需給がひっ迫している状況となりました。

そのような中、中期経営計画『Design the Future 2020』の中間年にあたる今年度は、最終年度目標の達成を見据え、通過点目標の着実な進捗を目指して取り組みを進めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は809億6千8百万円（前年同期比10.2%増）と2桁の増収となりました。売上総利益は利益率の上昇により112億9千7百万円（同12.2%増）、販売費及び一般管理費は同5.9%増となったことから、営業利益は29億6千9百万円（同34.7%増）となりました。経常利益は32億6千9百万円（同32.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億6千4百万円（同40.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

## (機器・工具セグメント)

鉱工業生産が緩やかに増加する中、工業機器事業は前年同期比4.8%増、自動車向け機械工具事業は同8.9%増、住宅設備機器事業は同2.5%減となりました。これらの結果、当セグメントの売上高は同3.2%増の371億3千6百万円となり、営業利益は同22.5%増の9億2千4百万円となりました。

## (機械・設備セグメント)

工作機械の内需受注が減少に転じる中であって、受注残の消化がすすみ工作機械事業は同24.1%増、FAシステム事業は同38.2%増となりました。これらの結果、当セグメントの売上高は同26.0%増の181億8千2百万円となり、営業利益は同45.4%増の4億7千1百万円となりました。

## (建築・配管資材セグメント)

堅調に推移する中であってひっ迫する高力ボルトなどの対応に苦労しましたが、鉄骨建築資材事業は同13.5%増、配管資材事業は同3.5%増となりました。これらの結果、当セグメントの売上高は同11.3%増の256億4千9百万円となり、営業利益は同36.9%増の14億8千3百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (総資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ23億9百万円増加し、655億9千2百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の増加9億7千3百万円、受取手形及び売掛金の増加11億3千2百万円、電子記録債権の増加9億1千7百万円等により流動資産が26億1千6百万円増加したこと、有形固定資産の増加4億8千7百万円、投資その他の資産の減少7億8千7百万円等により固定資産が3億6百万円減少したことによるものであります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ14億5千1百万円増加し、256億4千9百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の増加7億9千6百万円、電子記録債務の増加14億4千6百万円、未払法人税等の減少1億1千8百万円、賞与引当金の減少2億6千3百万円等により流動負債が16億4千3百万円増加したこと、長期借入金の減少7千5百万円、繰延税金負債の減少1億9千6百万円等により固定負債が1億9千1百万円減少したことによるものであります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ8億5千7百万円増加し、399億4千3百万円となりました。この主な要因は、剰余金の配当による減少6億9千6百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加21億6千4百万円、その他有価証券評価差額金の減少5億8千8百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年10月31日に公表しました2019年3月期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,112,150	12,085,871
受取手形及び売掛金	24,810,510	25,942,603
電子記録債権	3,196,343	4,113,400
有価証券	200,000	—
商品及び製品	3,737,181	3,842,837
仕掛品	310,638	287,907
原材料及び貯蔵品	140,627	140,675
その他	778,070	535,390
貸倒引当金	△12,956	△59,972
流動資産合計	44,272,565	46,888,712
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,831,013	4,693,892
機械装置及び運搬具(純額)	822,171	876,479
土地	7,203,691	7,304,033
建設仮勘定	601,379	16,306
その他(純額)	171,238	225,828
有形固定資産合計	12,629,494	13,116,540
無形固定資産	204,608	198,085
投資その他の資産		
投資有価証券	4,430,343	3,554,573
退職給付に係る資産	770,568	789,291
その他	1,063,684	1,275,379
貸倒引当金	△87,888	△229,616
投資その他の資産合計	6,176,708	5,389,627
固定資産合計	19,010,810	18,704,253
資産合計	63,283,376	65,592,966

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,317,154	19,113,584
電子記録債務	1,852,665	3,299,441
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
未払法人税等	642,064	523,324
賞与引当金	595,838	332,759
役員賞与引当金	25,677	19,260
環境対策引当金	33,000	—
固定資産撤去費用引当金	16,503	6,000
その他	1,555,501	1,387,685
流動負債合計	23,138,404	24,782,055
固定負債		
長期借入金	125,000	50,000
繰延税金負債	764,644	568,197
退職給付に係る負債	45,070	47,953
その他	124,577	201,181
固定負債合計	1,059,291	867,332
負債合計	24,197,696	25,649,387
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,232,413	5,232,413
資本剰余金	5,997,217	5,997,217
利益剰余金	25,999,618	27,466,939
自己株式	△83,785	△84,247
株主資本合計	37,145,464	38,612,323
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,784,457	1,195,605
繰延ヘッジ損益	△495	△883
退職給付に係る調整累計額	156,254	136,532
その他の包括利益累計額合計	1,940,216	1,331,254
純資産合計	39,085,680	39,943,578
負債純資産合計	63,283,376	65,592,966

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	73,468,819	80,968,802
売上原価	63,398,237	69,671,731
売上総利益	10,070,582	11,297,071
販売費及び一般管理費	7,866,333	8,327,266
営業利益	2,204,249	2,969,805
営業外収益		
受取利息	3,541	4,010
受取配当金	58,192	65,253
仕入割引	397,938	408,391
受取賃貸料	30,823	38,388
その他	17,614	45,825
営業外収益合計	508,109	561,869
営業外費用		
支払利息	671	508
売上割引	223,994	234,105
賃貸収入原価	798	3,146
その他	22,939	24,017
営業外費用合計	248,404	261,777
経常利益	2,463,953	3,269,897
特別利益		
投資有価証券売却益	9,782	18,982
環境対策引当金戻入額	—	4,725
特別利益合計	9,782	23,707
特別損失		
固定資産除却損	5,499	—
固定資産撤去費用	38,784	4,980
固定資産撤去費用引当金繰入額	—	6,000
環境対策引当金繰入額	55,000	—
特別損失合計	99,284	10,980
税金等調整前四半期純利益	2,374,452	3,282,625
法人税、住民税及び事業税	703,446	1,036,349
法人税等調整額	130,762	81,985
法人税等合計	834,208	1,118,334
四半期純利益	1,540,243	2,164,290
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,540,243	2,164,290

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	1,540,243	2,164,290
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	666,577	△588,851
繰延ヘッジ損益	319	△387
退職給付に係る調整額	△28,766	△19,722
その他の包括利益合計	638,130	△608,961
四半期包括利益	2,178,373	1,555,329
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,178,373	1,555,329
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(耐用年数の変更)

当第3四半期連結会計期間において、当社広島営業所の倉庫の取り壊し計画及び連結子会社岐阜商事㈱の本社建替え計画を決定したため、耐用年数を取り壊し予定月までの期間に見直し、将来にわたり変更しております。これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益はそれぞれ10,102千円減少し、税金等調整前四半期純利益は4,638千円減少しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)①	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)②
	機器・工具	機械・設備	建築・配管 資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	35,997,172	14,428,583	23,043,064	73,468,819	—	73,468,819
セグメント間の内部 売上高又は振替高	852,271	274,033	6,996	1,133,301	△1,133,301	—
計	36,849,443	14,702,616	23,050,061	74,602,121	△1,133,301	73,468,819
セグメント利益	754,830	324,518	1,083,733	2,163,082	41,166	2,204,249

(注)① セグメント利益の調整額41,166千円には、セグメント間取引消去43,544千円、たな卸資産の調整額△4,175千円、固定資産の調整額1,796千円が含まれております。

② セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)①	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)②
	機器・工具	機械・設備	建築・配管 資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	37,136,920	18,182,387	25,649,494	80,968,802	—	80,968,802
セグメント間の内部 売上高又は振替高	832,448	307,551	13,060	1,153,060	△1,153,060	—
計	37,969,369	18,489,939	25,662,555	82,121,863	△1,153,060	80,968,802
セグメント利益	924,321	471,769	1,483,496	2,879,586	90,218	2,969,805

(注)① セグメント利益の調整額90,218千円には、セグメント間取引消去96,032千円、たな卸資産の調整額△7,610千円、固定資産の調整額1,796千円が含まれております。

② セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。